

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	24	学校名	榛生昇陽高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名 榛原地区歴史・文化魅力発信プロジェクト

2. 活動内容

学校所在地の榛原地区の活性化のため、宇陀市役所と連携・協働し、地域の魅力発見に努めるとともに、地域の歴史・文化を学び情報発信を行う。

3. 成果と課題

地域に関係するボランティアに積極的に生徒たちは参加し、地域発展に貢献した。保育園の運動会・文化祭の補助や、地元の祭りなどが該当する。参加した生徒たちは、「考える力がついた」「今まで何かを作ったりするのは苦手だったが、少し自信がついた」など肯定的な意見を出していた。地元に関根付く歴史を継承し、それをより発展させたいという思いでこの取組を行っている。地元の人々からは、「榛生昇陽高校生がボランティアとして参加してくれるからこの取組は成立する」という貴重なご意見も頂いている。生徒たちはもちろん、地元からもより愛される、地域一体の学校作りを来年度も目指していこうと考えている。



4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

次年度では、生徒たちの取組をより広範囲に広げていければ良いと考えている。具体的には、地元にある歴史遺産や施設に関係する人々と直接生徒たちが繋がって活動することができる取組や、チラシなどを作成して、地元の方々に、学校が何をやっているのかを知らせたりすることなどである。その他、取り組むべき課題は多く存在する。これからも新たな可能性を求めつづけていきたい。